

平成22年

火災の実態



春日井市消防署

目 次

第 1 章 火災の概要

1	昭和 24 年以降の火災統計	1
2	平成 22 年中の火災の状況	4
(1)	火災状況～火災件数は 103 件、3.5 日に 1 件～	4
(2)	損害発生状況～前年に比べ大幅に減少～	5
(3)	出場車両等～延べ 1,920 人出場～	7
3	火災による死傷者の状況	8
(1)	火災による死者～前年に比べ 4 人減少～	8
(2)	火災による負傷者～10 人減少で 10 人割り込む～	9
4	主な出火原因別の傾向	11
(1)	主な出火原因別～「放火」が 20 年連続 1 位～	11
(2)	不明火～103 件中 5 件～	11
5	火災の覚知	12
6	初期消火状況	13

第 2 章 出火原因別火災状況

1	放火	15
(1)	火災状況～20 年連続、出火原因の 1 位～	15
(2)	発生時期～年間を通して、暗い時間帯に発生～	16
(3)	出火箇所と着火物～燃えやすい物に火を点ける～	17
(4)	用途別～居住系建物で 7 割発生	19
2	たばこ	20
(1)	火災状況～3 年ぶりに増加～	20
(2)	発生時期～夜間に多発～	21
(3)	出火箇所と着火物～ごみに着火が多い～	21
3	こんろ	23
(1)	火災状況～主に天ぷら油から出火～	23
(2)	発生時期～食事時間帯に集中～	24
(3)	出火箇所・着火物・出火原因～天ぷら油の放置～	24
(4)	初期消火～粉末消火器が有効～	24

第 3 章 火災種別ごとの状況

1	建物火災	25
(1)	火災の状況～木造住宅・放火によるものが多い～	25
(2)	住宅火災～こんろによる出火が多い～	26
(3)	査察対象物火災～こんろによる出火が多い～	29
2	車両火災	32
(1)	火災の状況～前年に比べ3件増加～	32
(2)	出火時の状況～走行中、駐車中ともに発生～	32
(3)	出火原因～排気管と放火～	32
3	その他の火災	34
(1)	火災の状況～前年に比べ18件減少～	34
(2)	出火原因～1位は「放火」～	34
(3)	焼損物～「枯草」が50.0%～	35
(4)	出火の時間帯～「20時から22時」に18.8%発生～	36

第 4 章 平成 22 年中の特異な火災

第 5 章 焼損事故の状況

1	焼損事故	39
(1)	焼損事故の状況～平成20年以降減少傾向～	39
(2)	発生原因～「鍋の放置過熱」が31.6%～	40
(3)	住宅用火災警報器～奏功事例が4件～	40

第 6 章 平成 22 年中の火災統計

1	消防署・出張所別火災発生状況	42
2	消防団管区別火災発生状況	42
3	小学校区別火災発生状況	43
4	高速道路等における火災発生状況	45
(1)	東名高速道路	45
(2)	中央自動車道路	45
(3)	名古屋第二環状自動車道路	45

はじめに

平素は、本市消防行政に格別の御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

近年における社会情勢は急速な技術革新、生活様式の変化、高齢化率の上昇等により生活環境は大きく変化し、火災の形態も多様化してきており、新たな対応が求められています。

このような状況のなか、火災調査により解明した出火原因及び火災発生のメカニズムに基づき、火災予防の啓発活動及び火災の再発防止対策を実施していく必要があります。

本書は、平成22年中に本市において発生しました火災について、火災調査結果をもとに過去の火災状況と照らし合わせ、「火災の実態」として集約したものです。

火災予防の一助として、消防関係者のみならず地域の皆様、企業等も含めた多くの皆様に高覧を賜り、本市消防行政の一層の充実に向けて、御理解と御協力をいただければ幸いです。

平成23年5月

春日井市消防署長